

## 第4次町勢振興計画の重要施策は

山田町長／7つの分野を柱に策定する

**遠藤** 今年度中に『第4次町勢振興計画』が策定されますが、現在の『第3次町勢振興計画』に対し、新時代へ向けた新たな重要施策とはどのようなものですか。

また、根拠となる財政指数について、財政健全化法にもとづく各指数の数値目標とはどのようなものですか。

**町長** 第4次町勢振興計画の重点施策は、都市基盤、生活環境、健康福祉、教育文化、産業、コミュニティ・交流、行財政の7つの分野を柱として策定作業を行っています。

次に、財政健全化法にもとづく指数の数値目標については、中期財政運営指標にもとづく税収や借り入れ、さらには、普通交付税の収入見込み等を勘案し、財政状況を見据えた実施計画を策定していきたいと考えています。

## 役場内組織編制の展望はいかに

山田町長／さまざまな角度から検討する

**遠藤** 役場内の組織編成は、各課制度からグループ制度に改正され、目的である組織機能の強化に対し、その効果はどのように評価していますか。

また、人口の減少にともない、庁舎内組織機構の縮小と機能を明確にし、業務効率の向上をはかり、町民へわかりやすい業務体制にするべきではないですか。

**町長** 職員数が減少する中、グループで対応することにより職員の意識改革や事務処理の迅速化など、町民サービスの面においても一定の成果を上げていると考えています。

しかし、人口の減少が行政事務の減少に必ずしもつながらない面もあり、さまざまな角度から検討しなければならないと考えています。



遠藤 智 議員

## 検討委員会を設置して方向性を見い出せ

芦川教育長／検討委員会の設置を含め検討する

**遠藤** 子育て支援の総合的な提供を行う認定こども園への展望をはかるべく、教育委員会、職員（幼稚園教諭・保育士等）・住民（保護者・有識者等）により協議する検討委員会を設置し、計画案を策定し方向性を見出すべきではないですか。

**教育長** 認定こども園については、待機児童がいないことなどを踏まえ、現在のところ認定こども園への移行は考えていませんが、現在も政府では「こども園（仮称）」についての議論がされており、国の動きを注視しながら、幼保一元化を協議する検討委員会の設置も含め、関係機関と協議をしながら検討していきます。

## リスク管理体制を確立せよ

山田町長／管理体制の強化に向け努力する

**遠藤** 町は、重要情報資産を不正アクセスや改ざんなどの脅威から保護する責務を果たすため、新たな情報管理の条例を制定し、リスク管理体制を確立すべきではないですか。

**町長** 町では、不正アクセス等を防ぐため、3月までに新しいシステムを構築したいと考えています。

新システムには、不正アクセスや情報漏えいなどを一元的に管理できる監視サーバーを導入し、リスク管理体制の強化に向けて引き続き努力して参ります。

## 課長等会議で十分に議論すべき

山田町長／議論した上で重点事業の選別をしていく

**中津** 平成23年度の重点事業を決定する前に、庁内課長等会議で十分に議論し、新年度の予算編成に生かすべきではないですか。

**町長** 厳しい予算編成となることから、従来にも増して課長等会議でしっかりと議論をし、重点事業の選別をしていきたいと考えています。



▲何でもバランスが重要です（広野幼稚園生活発表会）

## ソフト事業の展開はいかに

山田町長／予防接種や検診事業への助成に取り組む

**中津** 平成23年度はどのようなソフト事業を展開していくのですか。

**町長** 来年度のソフト事業は、町民の健康づくりを推進し、安全・安心で住みよい

町づくりを進めるため、子宮頸がん予防ワクチン・ヒブワクチン・小児用肺炎球菌ワクチンの予防接種への助成と、脳ドック検診助成事業等に取り組んでいきたいと考えています。

健康づくりを推進し、安全・安心で住みよい

## 低金利への借り替え実現に向けての決意は

山田町長／起債の削減に向けて努力する

**中津** 町は、低金利への借り換えについて努力をしています。が、国や県との関わりもあり、難しい部分もあると思いますが、町長の政策の1つでもある借り換えの実現に向けて、町長の決意を伺います。

**町長** 財政力指数要件などの縛りがあり、高金利の起債すべてを対象とすることは現行制度では難しい状況ですが、国・県に制度改正を強く要請するとともに、現行制度の中で可能なものについては、現在繰り上げ償還を申請しています。